

飲酒運転を防止しましょう!!

飲酒時には、安全運転に必要な情報処理能力、注意力、判断力などが低下している状態になります。具体的には、「気が大きくなり速度超過などの危険な運転をする」、「車間距離の判断を誤る」、「危険の察知が遅れたり、危険を察知してからブレーキペダルを踏むまでの時間が長くなる」など、飲酒運転は交通事故に結びつく危険性を高めます。また、酒に弱いと言われる人だけではなく、酒に強いと言われる人でも、低濃度のアルコールで運転操作等に影響を及ぼすことが各種調査研究により明らかになっていますので、**飲酒したら絶対に車両等を運転してはいけません。**

飲酒運転根絶



ハンドルキーパー

あなたも参加しませんか!

ハンドルキーパーは、自動車運転時と飲食店などに行く場合に、お酒を飲まないで、仲間を自宅まで送り届ける人のことです。

(財)全日本交通安全協会・(社)日本フードサービス協会・(財)日本自動車連盟

山梨県交通安全協会は



Instagramを始めました

どうぞ御覧ください

山梨県交通安全協会では、Instagramを始めました。年間を通じて行っている様々な交通安全活動の様子を載せています。スマートフォンで御覧になる場合は、右のQRコードを御利用ください。

山梨県交通安全協会のInstagramは、こちらから▼



皆様の会費が様々な交通安全活動に役立てられています

山梨県交通安全協会では、運転免許を新規に取得した時や更新した時などの際に交通安全協会への入会や更新についてお願いしております。会員の方々からお預かりした会費は、悲惨な交通事故を防ぐための貴重な財源として、様々な交通安全活動に使わせていただいております。当協会の活動に、御理解と御協力をお願いします。また、会員の皆様には、各種特典を御用意しておりますので、是非、御活用ください。

交通安全活動

- 交通安全運動の実施
- 飲酒運転撲滅運動の実施
- 交通安全推進県民大会の開催
- 交通安全こども自転車大会の開催
- 小学生交通安全ポスターコンクールの開催
- 中学生交通安全弁論大会の開催
- 高校生交通安全テレビCMコンテストの開催
- 高齢者交通安全グラウンド・ゴルフ大会の開催
- 広報紙(交通安全情報やまなし)の発行
- 新聞、テレビ、ラジオ等による交通安全広報
- 街頭活動、交通安全啓発グッズの配布
- 視覚障害者用信号機付加装置の設置
- 交通安全講習の実施
- 交通安全DVD、交通安全教育器材等の貸し出し
- 地区交通安全協会への支援



会員特典

- 協賛店制度(現在81店舗)
- 交通事故に関連した弁護士による無料相談
- 高齢者講習の方への「安協更新サポート通信」の送付
- 運転免許証ケース進呈
- 入会記念品進呈
- 交通事故見舞金制度
- 免許証自主返納時の運転経歴証明書等の費用助成
- 緊急脱出用ハンマーの割引販売
- チャイルドシートの無料貸し出し

詳しくは
山梨県交通安全協会の
ホームページを御覧ください▶

